

人口と世帯

52.1.1現在

(前月比)

男 5,766人 (+8)

女 6,092人 (-6)

計11,858人 (+2)

世帯数2,754 (-2)

広報くにみ

福集国見町役場
発行

(企画課)

昭和52年1月15日

No. 43



雪で明けた昭和五十二年

見わたす限り白の世界でした

ここからそれぞれの

色あいが生まれてきます

今年はどんな色になるのか

何が待っているのか

だれにもわからないけれど

せめてせいじつばい

生きて行きたい：

義経の腰掛松(写真)

この松の木は、町の代表的な史跡として昔から多くの人々に知られている。頼朝に追われ奥州路を下る源義経一行が、ようやくここまでたどりついてこの地に休んだところ敷物がなかったため、そばにあった松に腰をおろして休んだといわれている。現在は二代目で、初代の松をしのぐ美しい形態は町の天然記念物文化財として指定されている。

'77

1月

年頭にあたって

町長 佐藤善右工門



ともに、平素からの町政に対する深い御理解と御支援に対し厚く感謝申し上げます。

昨年は東北地方一帯を襲いました異状低温により農作物の生育を案じておりましたが、晩秋にやや天候回復があり、一部山間部を除き大難を逃れ安堵いたしましたところであります。

みなさま明けましておめでとうございませう。輝かしい昭和五十一年の新春を迎え、みなさまのご健康を心からお祝い申し上げますと

私は町政を担当するにあたり、「みんなが自慢のできる町」にしたいことを念願し、その実現を目標として努力をいたす覚悟であります。

例年一月から二月にかけての厳寒期は積雪や凍結などで路面がすべりやすくなるため、車がスリップして思いもかけない人身事故が起ころおそれがあります。

とくに、この時期はスキーシーズンの往復にマイカーが多く使われることが予想され、スキーなどレジャーに伴う交通事故が増えることも心配されます。

そこで、危険なスリップ事故や追突事故を起こさないよう、また死亡事故に直結しやすい酒酔い運

ます。

今、わが町は大きな課題をかかえ、一大転換期に立っていると思えます。豊かに住みよい町づくりを信条として町政を執行して参りましたが、今後さらにみなさまの御協力を得ながら長期展望に立つた振興発展と心のこもった行政を基本として参ります。

しかしながらわが町をとりまく経済情勢もきびしく、現に国家経済は変動期の渦中であり、町財政にも大きく影響が予想されます。したがって町議会をはじめ、町民みなさまの特段のご理解あるご協力をお願い申し上げます。

に、ご多幸を祈りまして、簡単でございますが年頭のあいさついたします。

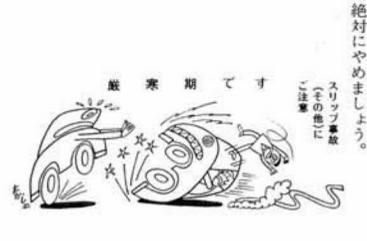
転やスピード違反をしないよう、次の点について十分な注意をしましょう。

▽車の点検整備を励行する
ブレーキのききは十分か、片ききではないか、ハンドルの遊びは適正か、また、ガタはないか、ウインドワイパーは正常に働くか、などの点をよく確かめます。
▽スピードは常に控え目に
凍結した道路やぬれた道路では路面が車を止める力（摩擦係数）が非常に低くなるので、ブレーキをかけてもスリップしてなかなか

止まれないことはもちろん、よく予期しない方向へ突っ走って対向車に衝突したり、転落事故を起したりします。

▽飲酒運転を絶対しない
飲酒運転をすると、(1)注意力が散慢になる (2)気が大きくなり、ふだんはやらないような違反を平気でやる (3)反射神経がにぶくなり、とっさの判断や行動が遅れる (4)スピード感にぶる、など車を運転するうえで最も危険な兆候がでできます。

◎危険な自転車乗り
道路が凍っていたり、雨、雪の降る時は、完全な制動ができませんので乗るのはやめましょう。また、二人乗り、かささし運転など見かけますが非常に危険ですので絶対にやめましょう。



街を自然を美しく
吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

Smokin' Clean
タバコは町内で買しましょう

明るい社会をひらく

ひとつの心

県北中 三年 松浦 和子

作品発表

③

家庭とは、人間形成の場であり心身の休養の場である。社会科の公民分野で学習したことだが、それは表面でもあつても、それが成り立つには、なんといつても明るい家庭が必要だろうと、わたしは思う。

わたしが父を失くしたのは、小学校六年生の時だった。病死であるなら、なんとかあきらめもつくだらう。しかし、あまりにも突然だった。わたしたちがかけて、一時間ほどの時が流れたらどうか。父は遺体となつて運ばれたのだ。わたしは今でも、その日の朝の出かけて行く父の姿が思い出されてくる。父が亡くなって何日かの間、だれもいないところから、母のすすり泣く声が聞こえてくることがあった。

まだ小学校にもはいっていない弟と、私と、中学校二年生の姉。それに年老いた祖父をかかえてとほろと泣いていた母の気持を理解するに胸がしめつけられる思いがした。今まで、父だけにたよっ

てきたことを、全部母がやらなければならなかったのだ。何日か、ろくに話もしないで続いた。一人一人のまつ赤な目をあはせて、食事をするのまつらかった。わたしにとつて、それは家庭内がばらばらになつたような寂しい日々だった。

父の仕事も、母の仕事もひとりですべての母。しかし、今は少しだけ、母の仕事の片隅にすぎない「家事」といわれるものがある。わたしと姉とで手伝えるようになった。そして今では小学校三年生の弟も「お手伝い」といって、廊下をふく程度だけどもやってくれている。

母の仕事が減っていく。わたしも、母の苦労という木の枝ぐらいは、折つてやることのできるのだと思うと、一種の満足感がわいてくるのだ。時々、母の彌ろすことばの中に幸せというものが感じられるようになった。わたしたちのはんの小さな手伝いが母の心をなごませていける。そしてそれが母の心のきえなのだ。

父が亡くなって何日かは、家庭の中心が母にかわつて、家庭内がばらばらになつたような不安な日々を送らなければならなかつたが、今では、母を中心として、ひとつの心ができている。

家庭というのは、家族全員でひとつの心があつてこそ成り立つているのだと思う。明るい家庭というのは、ひとつの心をつくることなのだ。ひとりでもわがままを言うものがいてはならないのだ。みんなが協力しあつて、家族の者全員が満足できるといふことが本当の家庭であり、幸せである、わたしは思う。

大切な文化財を

火災から守りましよう

1月26日は

「文化財予防デー」です



35

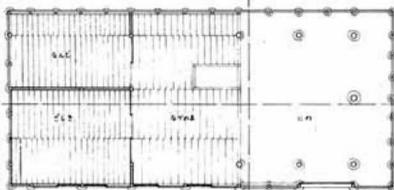
国見史跡めぐり

題字は佐藤町長

旧佐藤家住宅

文化財に指定されている。

〔旧佐藤家住宅平面図〕



江戸時代中期(三百年)の農民の代表的な住宅として旧佐藤家の住宅が、福祉センターのわきに保存されている。これは本百姓(中流生活の農民)の一住宅として典型であることと、県重要

江戸時代のみならず農民がどのような住宅に住んでいたかは興味のある問題である。しかし、現在それらについて詳しく知ることはむずかしい。推定する困難である。農民とはいっても上流の生活者から、水呑百姓といわれる人々まであり、その間に差のあつたことは住宅についても歴然として見られる。上流生活者の住宅は県内でも何軒か保存されているよであるが、中流以下の住宅はごく一般的である故に保存されにくい面を持つている。

(国見町史資料)

かみしめて



新成人者は一六二名

「はたちの声」

今思うこと

内谷東 菅野信朗

「おめえ 何ぼになつたんだ？」と聞かれてよくよく振り返つてみれば、一週間に二十歳になつていました。「まだ、高校を卒業したばかり」のつもりが、もう二年

近くも過ぎていくのです。

世間一般の人だれしもが抱いた社会に対する不安と期待に胸をふくらませた思いも遠いどこかに吹き飛んで、一日一日を仕事とあそびに費やして来ただけの様な気がします。そんな自分が、成人式に出席できる資格があるなどとは、とても実感としてわくはずがありません。でも、そんな私たちに成人としての責任、義務というようなものが生ずるのは確かなので

成人者のつどい

歌やダンス、フォークダンス、集まったのは約40人で、この日は若きときを過ごしたパーティ、会場のひとひ

ほとんど生きた苦勞など知らずに育つたのですから、そう言われてもしたくないでしょう。これからいろいろな経験をしてみたいと認められる人間となるのです。

よく人が「今の若い者は……」「俺たちが若かった頃は……」などと言うのを耳にすることがあります。

近頃は、人生七十余年と言われる時代を登り始めるわけです。人によつてその一段ごとの高さは違ふでしょう。苦勞すればするほどその高さは増し、楽をすればしたでその一段はとてども低いものとなつてしまします。

私たちが今まで登つた二十段といふものは、自分で登つたのではなく人におんぶして登つた階段だと思ひます。やつこの高さにして、自ら登ることのできる裏付が足の下に蓄積されたのです。これからは、自分の足で一段一段踏みしめながら登らなければなりません。その一段一段の高さが高くなるうと低くなるうと登る人の心がけ一つです。階段を振り返つた時に、楽をしていけば当然見える範囲は狭く、苦勞をしていけば見える範囲は広く、苦勞するのだと思ひます。そして、その時からまた新しい始まりが待つている様な気がします。

「わが家の家計簿」体験談募集

あなたが家計簿を通じて体験し感じられたことをありのまま文章につづつてみませんか。

◎原稿

- (1)本文は四百字詰原稿用紙五枚以内、本文のほか、月別・項目別支出一覧表を添付してください。
- (2)原稿には、応募者の住所、氏名、職業、年齢、家族名、家計簿記載年数、および連絡電話番号を記載してください。
- (3)封筒の表面に「家計簿体験談」と明記してください。
- (4)応募原稿はお返ししません

◎募集期間

昭和五十二年二月末日

◎入選

- 特選5編、賞金各五万円
 - 秀作10編、〃三万円
 - 佳作35編、〃一万円
- 応募者には53年用「明るい生活の家計簿」を発行次第さしあげます。

◎送り先

- 福島県貯蓄推進委員会
- 〇九六〇福島市杉妻町二一六 県民生活課内
- 日本銀行福島支店
- 〇九六〇福島市本町六一二四

大人の責任



さあ、出発しよう！私たちはここに留まってはならない
 ここにうず高く貯えられた品物が、どんなに人を魅するにしても、
 またこの住居がどんなに居心地がよくとも、私たちはここに留ま
 ることはできない
 この港がどんなに安全であろうとも、この海がいかに穏やかでも、
 私たちはここにいきりをおろしてはならない
 私たちを取りまく期待がどんなに手厚くとも、私たちはただほんの
 わずかの間だけそれを受けることが許されているだけなのだ
 さあ、出発しよう！
 (ホイットマン)

あふれる若さ

1月15日の「成人の日」を前に、新成人者
 たちが親睦を深め、意義のある成人式を迎え
 ようと、さる1月9日福祉センターにおいて
 「成人者のつどい」が行われました。

二十歳の雑感

西大枝 鈴木京子

感想文を依
 頼され気軽に
 承諾したので
 すが、何を書
 くか皆目見当
 がつきません。成人だからといっ
 た気負いも、かといって悲観する
 気もなく、「行く河の流れは絶え
 ずして……」といった心境です。
 雑感を述べるのが私の二十歳の
 パロメーターとなるでしょう。

とか町内スポーツ大会とか、また
 は青年会の活動を通じて、それら
 を契機として対話が生まれ、交流
 が深まるといったことが必要な参
 加活動はあまりできないのですが
 ……
 では私のできるのは何？。一つ
 は福大生の間で開いている「福大
 国見会」なるコンパで親睦を深め
 ること。くだらないで親しくいわ
 んでください。今まで会っても接
 拶もできなかったのに気軽に声を
 かけあえるのですから。きつかけ
 さえあれば他愛もないこともし
 れませんが、そのきつかけが少な
 いのです。この輪をもっと広げた
 いけれど、何分にも誕生を過ぎた
 ばかりでよりよ歩きの段階なの
 です。

もう一つは、私は二十歳を迎え
 ることができたのは、両親をはじめ
 め諸々の人達のお陰であり、私は
 成人として社会に還元するものを
 持たなければならぬと思うので
 す。それが感謝の意にも連がるか
 とも思いますが、これ以上発展し
 て書くなら嘘になつてしまいそ
 うです。

最後に、二十歳の気持をずっと
 大切にもつていたいものだと思
 います。

雑感を述べるのが私の二十歳の
 パロメーターとなるでしょう。
 私は国見町で生まれ育ち二十歳
 を迎えました。国見町という地域
 社会一それした行政的規模で分割さ
 れたものですが、私は私達の生活と
 切り離せないものです。その内部
 の紐帯は、規模が大きくなるにつ
 れ、隣人集団から村になるにつれ
 村から町になるにつれ強弱してい
 きます。これは当然のことかもし
 れませんが、私は地域間の交流が
 もつと密にできたいのではありません
 いかと思います。
 地域での催し物、例えば盆踊り

善意の窓

町社会福祉協議会へ

◎吉田忠吉さん 五万円

(山崎字館四)

◎料理クラブ(代表大泉光子) 三千円

◎佐藤美田起さん(森江野小五年) 千円

※お金を拾ったその礼金

カップル誕生

十二月中に結婚届した人
 国見町に住んでいる人

氏名 部落(前住所)

佐藤 義光 貝田

安藤 八重子 前田

徳江 博典 宮町南

鈴木 光子 保原町

大槻 富保 大町南

今野 喜久子 板橋

佐藤 優子 光明寺

渋谷 千鶴子 光明寺

一條 郁郎 大町北

丹治 清子 福島市

仲野 周美 泉田中

星野 八重子 光明寺

佐藤 正一 山崎館

渡邊 千ヨエ 泉田中

お知らせ



献血車が来町

健康な生活は、私たちの最高の願いですが、交通事故や成人病をはじめ数々の難病が絶えず私たちをおびやかしています。その時かならず必要なのは輸血ですが、血液は科学の発達した今日さえも代替物がなく長期保存さえできないのです。だから、常時献血にたよるほかはなく、お互い助け合いの精神がささえなくてはなりません。今年、第一回の献血バスが町にやってきました。みなさんの温かいご協力をお願いします。

確定申告のための説明会

一月十六日から三月十五日まで所得税の確定申告の受付が行われます。所得税の申告と納税は、自分で計算し納税することになっていきます。このため福島税務署では、次の日程で確定申告のための説明会を行います。

昭和五十一年二月十四日(月)
◎期日

また、特に個別に相談したい方のために説明会終了後に「個別相談コーナー」を実施することになっています。

入所児童の募集

藤田保育所

保育所は、保育に欠ける児童の保護者に代わって一般家庭と同様の暖かい愛情のもとで保育すること

を目的とする児童福祉施設です。

さて、藤田保育所では昭和五十二年度新入所児童の申込み受付を次により行いますから、お子様のしあわせのために期間内に入所申込みされますようお知らせします。

なお、申込多数で定員超過の場合は、保育に欠ける児童が優先入所されることとなりますので、あらかじめご了承願います。

◎受付期間

一月二十四日～二十九日

土曜日は午前中、平日は午前八時～午後五時まで

◎受付場所

藤田保育所

◎年齢

おめでとーうございます

(十月中に届けられた方)(敬称略)

父の氏名 子(お名) (敬称略)

安積 清美 裕也 宮町北

高橋 佐七 香織 第十二

齋藤 齊慶 一 石母田原

齋藤 敬一 孝史 徳江北

小林 光三 和 源山西北

古溝 良男 研司 前田

大沼 三郎 拓也 貝田

後藤興志男 志津香 鳥取

六戸 昭一 久美子 石母田原

鈴木 弘文 弘幸 川内

満一歳以上52年4月1日現在)

◎募集定員

百名

◎持参するもの

印鑑

なお詳細につきましては藤田保育所または役場住民課福祉係におたずね願います。

国保の異動は早めに

今年も国民健康保険証の書き替える年です。社会保険に入ったたりまたはやめた人でまだ届けていない人は早く届けて下さい。なお、くわしいことは役場保健課におたずね下さい。

おくやみ申しあげます

(十月中に届けられた方)

佐久間カネ 第二

松浦 フヂ 光明寺

秦 経利 大町北

岩城 清治 川内

谷津 貞子 駅前

高橋 トキ 鳥取

遠藤 丹治 光明寺

佐藤 カン 川内

編集日記



〇おくればせながら明けましておめでとーうございます。いよいよ昭和五十一年のスタート。昨年内外とも政局が混乱し、また激動の一年でしたが、今年こそ豊かで、静かで安定した年になってもらいたいもの。心にゆとりを持って過ごして行きたいものです。

〇過日、福島市で行われた県北地方の広報担当者研修会に参加してきました。いかに親しまれる広報紙をつくるか、その悩みは各市町村の方も共通のようですが、やはりむずかしいのは文章を書くことです。それについて講師の先生は、「好きな本か、新聞のコラム欄など、何でもいーからそつくりまねをして、それを続けて書いてみる。こと。半年も経てば必ず自分の文章がかけられるようになる」とおっしゃっています。私もさつそく今年の目標として実行してみようと思いましたが、まずは何といつても三日坊主にならないことですが…。